

わたしの 妊娠報告書

記載日 25年 4月 / 日

おめでた宣言日	2012年 11月
年齢 (38) 歳	平成 (22) 年 (10) 月 結婚
私は (体外授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(/) 年 (3) ヶ月
他院での治療歴	なし <u>あり</u> → 内容 (タイミング法)
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法 () 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法 (5) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	(5) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	(4) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST法	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精	(/) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

牛手は何もしていなかったが、あまり神経質にならないようにしていました。
 ネットで妊娠超初期症状を検索しては「今回は。。。と期待してダメだった時の精神的ダメージが強かったの。
 今回は気分転換にパートに行き始めた犬を飼ったりして忙しくてあまり意識してなかったら、妊娠できました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

初めは総合病院の産婦人科で「クロミット」を服用してのタイミング法を始めましたが、薬を渡されてタイミングは自分達でとるように言われ、治療に疑問を感じ、ASKAに転院しました。ASKAではクロミットを服用したタイミング法を5回、人工授精を4回しましたがなかなか授からず、年齢も考えて体外授精にステップアップしたところ妊娠に至りました。

その他 (通院・治療費・家族など)

家とASKAまでは車で30分なので「苦にはなりませんでしたが、体外授精の時は注射を打つのに夜間に毎日通わなければいけなかった時は少ししんどかったです。

主人も子どもは望んでいましたので治療には協力的でしたが、やはり女性側が「苦労する分、よくケンカもしました。でも、一緒に頑張ることができたと思います。

治療中の方へのアドバイス

私は結婚後、すぐに妊娠したのですが流産してしまいました。他病院の先生も中山先生も「一度妊娠したのなら問題はないはず」と言われ、流産から今回の妊娠までに約2年かかりました。原因不明でしたので「何故できないんだろう」と精神的にしんどくて締めそじになりました。一度自然妊娠したのでステップアップに抵抗はありましたか。中山先生に「二人目のことを考えて、一人目は早く作った方がいいかもね。」と言われ、そのお言葉が後押しとなり、体外授精を決定しました。

スタッフへのご意見など

現在、7ヶ月目に入りました。4ヶ月目に出血があり入院して大変な時期もありましたが、今はお腹の中で大きく順調に育っています。

先生やスタッフの皆さんには優しく接して頂き、治療も乗り越えることができたことに感謝しております。このお腹にいる赤ちゃんを無事に産みたいと思います。